

活動活性化へ連携強化

日測協道支部 業務報告会

日本測量協会北海道支部（橋本幸支部長）は26日、札幌東急REIホテルで定時業務報告会を開催した。支部・本部主催の講習会として40講座を開催することなどを盛り込んだ本年度事業計画を確認し、支部活動の活性化に向け連携強化に努めることを申し合わせた。

6月1日付で就任した橋本支部長「写真」があいさつ。「皆さん方が仕事を通じて、インフラづくりを支えていることに対し敬意を表



方測量部の志田忠弘部長、道建設部の塩田雅史技監（代理・齊藤寛朗建設管理課技術管理担当課長）が来賓と

してあいさつ。それぞれの立場から同支部の活動に期待を寄せた。

引き続き、前年度の業務報告と本年度の事業計画を説明。本年度事業では、会員加入の促進、各種講習会の実施などを重点に活動することとし、講習会については前年度当初と比べ4講座増の40講座を実施する。また、来年1月28～30日に予定しているG空間EXP 02025／地理空間情報フォーラム2025、1月下旬～2月上旬を予定している北海道測量技術講演会の開催などを盛り込んだ。

令和7年6月30日 北海道通信社